

漢方製剤
ボウフウ ツウショウサン
JPS防風通聖散料エキス錠N

防風通聖散は体力があり、腹部に皮下脂肪が多く、便秘がちな方の肥満症、高血圧や肥満に伴う肩こり・のぼせ・むくみ、蓄膿症、ふきでものなどを改善します。老廃物を尿や汗、便とともに排出する働きがあります。

本剤は漢方処方である防風通聖散の生薬を抽出し、乾燥エキスとした後、服用しやすい錠剤としました。

⚠ 使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

1. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないでください
他の瀉下薬（下剤）
2. 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
(1) 医師の治療を受けている人。
(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
(3) 体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）。
(4) 胃腸が弱く下痢しやすい人。
(5) 発汗傾向の著しい人。
(6) 高齢者。
(7) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
(8) 次の症状のある人。 むくみ、排尿困難
(9) 次の診断を受けた人。 高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振、胃部不快感、腹部膨満、はげしい腹痛を伴う下痢、腹痛
精神神経系	めまい
その他	発汗、動悸、むくみ、頭痛

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

（裏面につづく）

3. 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
下痢、便秘
4. 1ヵ月位（便秘に服用する場合には1週間位）服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
5. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

効能・効果

体力充実して、腹部に皮下脂肪が多く、便秘がちなものの次の諸症：高血圧や肥満に伴う動悸・肩こり・のぼせ・むくみ・便秘、蓄膿症（副鼻腔炎）、湿疹・皮膚炎、ふきでもの（にきび）、肥満症

用法・用量

年 齢	1 回量	1 日服用回数
成人(15才以上)	4 錠	3 回
7才以上15才未満	3 錠	
5才以上7才未満	2 錠	
5才未満	服用しないこと	

食前又は食間に水又はお湯にて服用してください。

食間とは…食後2～3時間を指します。

〈用法・用量に関連する注意〉

小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

成分・分量 12錠中

防風通聖散エキス（1/2量）2.50gを含有しています。

成 分	含 量	成 分	含 量	成 分	含 量
日局トウキ	0.60g	日局シャクヤク	0.60g	日局センキュウ	0.60g
日局サンシシ	0.60g	日局レンギョウ	0.60g	日局ハッカ	0.60g
日局ショウキョウ	0.15g	日局ケイガイ	0.60g	日局ボウフウ	0.60g
日局マオウ	0.60g	日局ダイオウ	0.75g	日局ビャクジュツ	1.00g
日局キキョウ	1.00g	日局オウゴン	1.00g	日局カンゾウ	1.00g
日局セッコウ	1.00g	日局カッセキ	1.50g	日局硫酸ナトリウム+水塩	0.75g

上記生薬量に相当します

添加物として、無水ケイ酸、ケイ酸Al、CMC-Ca、ステアリン酸Mg、乳糖水和物を含有しています。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。（誤用の原因になったり品質が変わることがあります。）
- (4) 吸湿しやすいため、服用のつどビンのフタをよくしめてください。
- (5) 本剤は生薬（薬用の草根木皮等）を原料として使用していますので、製品により色調等が異なることがあります。効能・効果にはかわりありません。
- (6) 本剤をぬれた手で扱わないでください。水分が錠剤につくと、錠剤表面が変色したり、亀裂を生じることがあります。
- (7) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。



本剤についてのお問い合わせは、お買い求めのお店あるいは下記にお願いいたします。

ジェーピーエス製薬 お客様相談室

☎ 045-593-2136

受付時間 9:00～17:00(土、日、祝日を除く)

副作用被害救済制度の問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構

http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html

電話 0120-149-931(フリーダイヤル)

ジェーピーエス製薬株式会社

製造販売元 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台196-1
発 売 元 横浜市都筑区東山田4-42-22